

■ eつるマップ、ご存じですか

市では、「eつるマップ」という、都留市地図情報提供サービスを提供しています。このサービスは、いろいろな行政情報を地図上で確認することができますので、「消防・防災」の項目では、「広報する5月号」にも掲載した避難場所や、防災倉庫の位置、消火栓などを確認することができます。ぜひこのページを活用し、身近な防災拠点を一度ご確認をしておくことをおすすめします。

また、こうした地図を活用し、いざという時の避難経路なども家族などで話し合っておくことも重要です。特に

小さいお子さんやお年寄りのいる世帯では、災害時に待ち合わせることでできる安全な場所を決めておけば、安心できます。

また、今月号の特集の情報に加え、6月号の地震防災特集もご活用ください。いざというときのため、情報を積極的に活用しましょう。

※eつるマップは、都留市のホームページからもアクセスできます。ページの左一番下から2番目のバナーをクリックしてください。また、利用条件に同意の上で使ってください。

(URL:<http://gis.city.tsuruyamanashi.jp/aigstsuru51e/>)。



■ eつるマップのトップページです。青い点線の四角で囲ったところが、「消防・防災」の項目になります。また、防災の項目のほかにも、生活に役立つ情報を地図上で確認することができますので、さまざまな用途にご利用ください。

家族や財産を守るため、耐震診断・耐震改修をしましょう。

地震による住宅の倒壊などを防止し、災害に強い安全なまちづくりの推進を図るため、市では今年度も木造個人住宅の「耐震診断」を実施します。

この事業は、希望する皆様の家に、「耐震診断技術者」を派遣し、調査を行い、大規模地震に対する防災意識と市民の耐震対策を支援するものです。

● 調査対象建物

診断の対象は、次の条件をすべて満たすものです。

- ① 昭和56年5月31日以前に着工された木造在来工法で建築された住宅
- ② 木造の個人住宅で2階建て以下の建物(長屋および共同住宅以外の建物)
- ③ 所有者が市内に住所を有し、かつ、自らが居住しているもの

● 診断費用

無料 ※市が全額負担します
(一部国、県の補助金を活用)

● 募集戸数

20戸(申込み順)

※この診断により、補強の必要がある」と診断された住宅で耐震改修をする方は、補助金を受けられます。詳細については、担当までご連絡ください。

問合せ先 基盤整備課 建築・住宅担当

私たちの、これから。

災害に備え、
情報を活用する。